



# 自転車の安全利用促進のための平成28年度の重点課題

## 重点課題1 自転車安全利用サポーター制度の実現に向けた検討

- 先進事例などを参考に自転車安全利用サポーター制度の検討を実施する。

例1) 自転車の安全利用・交通事故防止の模範となるユーザーを顕彰する制度（板橋区）

例2) 自転車利用の普及啓発に積極的に取り組む事業者等を「自転車利用サポーター」に認定する制度（福井市）

例3) 地域住民が自転車の安全利用に理解を深めるために活動する地域のリーダーを県知事が委嘱（埼玉県）

## 重点課題2 ヘルメットの着用促進/保険への加入促進

- イベントや講座などでヘルメット着用や保険加入を積極的にPRする。  
（様々なヘルメットの展示や着用体験，保険の専門家を招いた万が一の備えに対する講座など）
- 交通安全教室において「正しいヘルメットの着用方法」を指導する。

## 重点課題3 研究学園駅周辺の自転車利用環境の整備

- 研究学園駅の自転車駐輪場を拡張する（東側に50台～80台分，西側に概ね200台分の整備を予定）。
- 学園の森（(仮称)葛城北部学園建設地南側）にソーラーシェルター付自転車歩行者専用道路を整備する。

## 重点課題4 関係各主体との連携促進

- イベントや保険加入促進などの取組を通じて自転車利用に積極的な事業者や団体等との連携を促進する。
- 茨城県の水郷筑波サイクリング環境整備事業との連携を促進する。